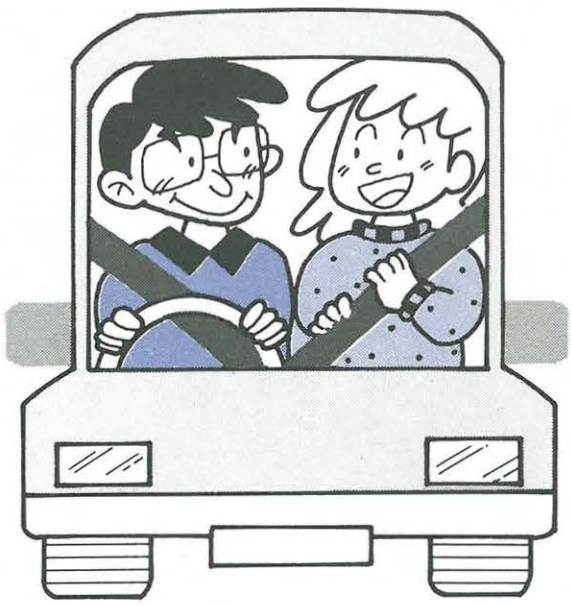
No.565 12月15日号

広報ひらつか

人口　254,571人
世帯　90,025世帯
（平成7年11月1日現在）

平成7年12月15日／毎月1日・15日発行／102,500部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

交通事故防止対策を実施中



ゆく年 くる年

みんな笑顔で交通安全

年末の交通事故防止対策運動が、現在全国で実施されています。市内では、十一月二十八日現在、二千二百七十八件（人身事故のみ）もの交通事故が発生し、二十人の尊い命が失われています。これは、昨年同期と比べると事故が二百十五件、死者が三人それぞれ増加するという深刻な状況です。交通事故は決して他人ごとではありません。ぜひ、もう一度交通安全について考えてみてください。

自転車の事故が全体の24％

平塚市の交通事故の特徴としてあげられるのは、自転車が関係する事故が多いことです。市内では、全体の二四％を占め、県内平均の一七％を大きく上回っています。

そのため、自転車用反射シールの配布や、通学・通勤の自転車が多い早朝のパトロールなど様々な対策が実施されています。

毎年年末は交通量の増加などにより、交通事故が多く発生しています。「自分は大丈夫」という「過信」や「少しぐらいは」という「甘え」が重大な事故につながります。

「たかが自転車」などとばかにしないで、安全運転に努めましょう。

無事故で年末・笑顔で新年

年末は人や車の行き来が多くなり、交通渋滞が発生しやすくなります。ドライバーはスピードの出し過ぎや無理な追い越しで、歩行者は信号無視や無理な横断で思わぬ事故を招きやすくなります。

では、どうしたら交通事故を防ぐことができるのでしょうか。みなさんのご家庭でも、もう一度交通安全について話し合ってください。

ドライバーの注意点

◇飲酒運転の追放

忘年会などでお酒を飲む機会が多くなりますが、少しでもお酒を飲んだら車やバイクは絶対に運転しないこと。「少しぐらいは大丈夫」と考えること自体、すでに正しい判断能力を失っている証拠です。

また、ご家庭でも車を運転してきた人にはお酒を出さない、またお酒の出る会合などには車で「行かない」「行かせない」ことを徹底しましょう。

◇違法駐車（輪）をしない

違法駐車・違法駐輪は、付近の交通を混雑させ交通事故の原因となるばかりでなく、救急車や消防車などの緊急車両の通行を妨げます。

たとえ短い時間でも、違法駐車（輪）はやめましょう。

◇無謀運転の追放

スピードの出し過ぎや無理な追い越し、信号無視などの無謀運転は直接事故に結びつきます。

スピードは控えめにし、車線をきちんと守り、車間距離は十分にとり、時間的にも精神的にもゆとりのある安全運転を心掛けましょう。

◇シートベルトは必ず着用

自動車乗車中に亡くなった人の約八五％がシートベルトをしていなかったという統計結果が出ています。着用していれば、その内のおよそ七割の人は命が助かったと考えられています。

車に乗ったら、運転手だけでなく全員がシートベルトを締めましょう。

歩行者の注意点

◇道路を横断するとき

飛び出し、車の直前・直後の横断は大変危険です。遠回りでも横断歩道や歩道橋を利用しましょう。

また、横断歩道を渡るときでも、左右の安全を確かめてから渡るよう心掛けましょう。

◇夜間の歩行は特に注意

交通事故一千件当たりの死亡事故率は、昼間の八・八件に対し、夜間は二十五・七件とおよそ三倍に増加します。この数字は、夜間の交通事故が死亡事故につながりやすいということを示しています。

夕暮れどきや夜間に外出するときは、明るい色の目立つ服装でドライバーにアピールしましょう。

◇子供に「ひと声」を

子供たちは二十三日から休みに入ります。子供が出かけるときは「気をつけて」のひと声を忘れずにかけてあげてください。

市民豆ルポ　おじゃまタイム　31　静岡の人たち

文部大臣表彰の港地区体振

大臣表彰を受けると聞いた時、会員の皆さん最初は驚いたそうです。喜びの祝賀会は今月10日に行われました。取材は金田明夫さん（代官町）

港地区体育振興会（宮前忠夫会長）は、昭和四十年に設立して以来、今年で三十年の節目を迎えました。当初スポーツ愛好会として発足、長年、地域住民の健康や体力づくりに努められ、港地区のみならず市内の地域社会体育の振興に貢献しています。

今回、これらの功績が認められ、社会体育優良団体として文部大臣表彰を受賞されました。

主な活動内容としては、生涯を通してのレクリエーションや、子供たちから高齢者に至るまでのスポーツの普及・推進が挙げられ、一月の「初日の出健康ランニング」に始まり、球技大会、公民館ふれあいまつりなど、年間十数回の行事を実施しています。

この会は、「来て、見て、参加しよう」をスローガンに、いつでも、どこでも、だれとでもスポーツに親しめるよう、トリムバレーやグランドゴルフなどのニュースポーツの普及活動もしています。

また、歩く大会や健康ランニングなどでは、地域の史跡や名所を通るコースを工夫し、積極的に文化交流をプログラムに取り入れています。

こうした活動の裏には、自治会の方々を中心とした構成メンバーのたゆまない努力と惜しみない奉仕活動がありました。この努力が実り、行事への参加人数が年々増加しているそうです。大勢参加されることはうれしいことですが「会場やグランドの確保が大変で」との苦労もあるそうです。

会長をはじめ、役員やメンバーの方々の、会を育成する気迫と愛情を感じ、今後の発展が期待されます。

市長室で受賞の報告を

生活インフォメーション

歳末火災特別警戒が 災害に備えて日ごろの火の用心

十二月二十五日（月）から三十一日（日）までの一週間、全消防機関をあげて「歳末火災特別警戒」が実施されます。

期間中は消防本部や消防署、消防分団が初動態勢を強化するとともに、広報活動や市内各地域の巡回警備を行います。また、人の出入りの多い百貨店などで、非常口や避難通路の安全確保や消防施設の点検などを行います。

不審火が増加

今年の火災発生件数は、十一月末までで百二十六件で、昨年同期と比べ二十九件も増加しています。特に目立つのが放火（疑いを含む）による火災で、既に三十六件も発生しています。

消防本部では警察署などと協力して警戒にあたっています。みなさんも戸締まりをしっかりする、燃えやすいダンボールや紙などのごみを家の周りに置かない（特に夜間）など、放火されにくい環境づくりに努めてください。

防火対策していますか

放火以外の原因で多いのは、子供の火遊びによる火災（十件）、てんぷら鍋やこんろによるもの（十件）、たばこの火の不始末（九件）、車両火災（九件）、たき火（七件）などです（いずれも今年一月から十一月末までの数字）。

これらは、いずれもちょっとした注意で防げるものばかりです。火災は大切な家屋や財産を灰にしてしまうばかりでなく、尊い命まで危険にさらしてしまいます。

空気が乾燥し、火災が発生しやすいこの時期、もう一度身の回りの防火対策を確認し、火災予防に努めましょう。

火の用心7つのポイント

1 寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない
2 子供にはマッチやライターで遊ばせない
3 風の強いときはたき火をしない
4 てんぷらを揚げているときは、その場を離れない
5 家の周りに燃えやすいものを置かない
6 ふろの空だきをしないよう気をつける
7 ストーブには燃えやすいものを近づけない

※担当　消防本部警防課（内線395）

車を減らしてきれいな空に

ぐるっと青空キャンペーン

冬は一年の中で最も大気が汚れる季節です。特に十二月は自動車交通量の増加、ビルや家庭の暖房の影響、さらに冬特有の気象条件などにより、有害な窒素酸化物の濃度が高くなる傾向があります。

そこで、七都県市首脳会議（神奈川県などが参加）では、十一月から一月までの三か月間、自動車の使用方法の見直しや控え目な暖房など、空気をきれいにするための行動を呼び掛けています。

水曜日は車に乗らないDAY

仕事に、生活に、そして遊びにも便利な自動車。しかし、大気汚染物質であるNOx（窒素酸化物）の半分は自動車から発生しています。

自動車を利用する場合は特に次の点に注意しましょう。

・通勤や通学には自動車の利用を控え、電車やバスなどの公共交通機関を利用する。特に水曜日は車に乗らないようご協力を
・自動車のアイドリングは最小限に。また荷物の積み卸しや人待ちで駐車するときはエンジンを切る
・渋滞の原因にもなる違法駐車は絶対にしない

※問い合わせ先　環境保全課調査指導係（内線332）

不動産取り引きの説明会が

これからマイホームなどを購入する方に知っておいていただきたい不動産取り引きの基本的知識を、分かりやすく解説する県市合同の説明会が開かれます。入場は自由ですので、ぜひご参加ください。

▽日時　1月17日（水）午後1時～5時
▽会場　勤労会館大会議室
▽問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線293）

公共施設情報

システム休止

◇コンピュータの保守点検
十二月十八日（月）～二十日（水）の間、ホストコンピュータ保守点検のため電話、ファクス、市民用端末の利用、施設の利用申請手続きはできません。

◇年末年始の事務取り扱い
十二月二十九日から一月三日の間は端末の利用、申請手続き等はできません。

スポーツ施設の二月分の抽選結果は一月五日（金）から確認できます。当選した施設の利用申請手続きは一月五日（金）から十六日（火）の間に行ってください。なお、一月十五日（祝）はシステムの保守点検日のため施設利用の申請手続きなどはできません。

◇問い合わせ先
▽スポーツ施設
・見附台体育館☎（31）3057
・総合公園管理事務所☎（35）2233
▽文化施設
・市民センター☎（32）2235
・中央公民館☎（34）2111

償却資産の申告

市内に償却資産を所有している方は、毎年一月一日現在の償却資産を申告していただくことになっています。例年、申告期限が近づくと窓口が混雑しますので、できるだけ一月十九日（金）までに申告してください。

▽対象となる償却資産
土地・家屋を除く事業用有形資産（備品・工具・機械装置など）で、その減価償却費が所得計算上、損金または必要経費として算入されるもの。ただし、車両で自動車税、軽自動車税が課せられているものは除く
▽申告期限　1月31日（水）
▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線291）

監査の結果

先日行われた定期監査について、監査委員小宮廣司氏、神部禎夫氏、古家安正氏から報告がありました。

【監査の対象および結果】
▽定期監査（予算の執行等財務に関する事務）
・適正に処理されていた…環境衛生業務課、道路総務課、国県道推進室、管財課、用地課、市民税課、資産税課、収納課
・細部において軽易な指導事項はあったが、総体的には法令等に準拠し、おおむね適正に処理されているものと認められた…環境衛生管理課、大神環境衛生センター、交通安全課
▽事務監査
・適正に処理されていた…交通安全課、管財課、用地課、市民税課、資産税課、収納課
・細部において軽易な指導事項はあったが、総体的には法令等に準拠し、おおむね適正に処理されているものと認められた…環境衛生管理課、環境衛生センター、道路総務課

12月納期の市税・手数料

◆対象税等
・市県民税（第4期）
・国民健康保険税（第7期）
・国民年金保険料（第9期）
・清掃し尿従量手数料（第9期）
・清掃し尿ごみ定額手数料（第3期）
・公共下水道使用料（第3期）

◆納期最終日　12月28日（木）

生活HOT NEWS

土日もオープン

駅前市民窓口センター

駅前市民窓口センターでは、今年十一月から各種証明書発行などの業務を土・日曜日も午前九時から午後五時まで行っています。

場所は平塚駅北口にあるMNビル十階「ひらつかスカイプラザ」の一角。取り扱っているのは、住民票の写し、印鑑登録証明書、住民票記載事項証明書、年金現況届証明、母子健康手帳の交付、公共施設の利用申し込みです。

土・日曜にも「住民票の写し」などをとることができる駅前市民窓口センター。ぜひご利用を

この駅前市民窓口センターは、昭和四十八年に駅ビル「ラスカ」の一階にオープンしたのが始まりです。立地条件の良さから買い物や通勤、通学の途中など、たくさんの市民のみなさんに利用されてきました。

その後、OA機器の導入などにより手狭になったため、昭和六十三年に現在の場所に移転しました。

なお、「ひらつかスカイプラザ」には、図書コーナーやビデオコーナーなどもあり、待ち合わせや語らいの場としても利用されています。ぜひ、お気軽にお立寄りください。

▽休所日　毎月第3日曜日と12月29日～1月3日
▽問い合わせ先　市民課管理係（内線229）、または駅前市民窓口センター☎（22）1001

市民相談

市民相談室（市役所）☎（23）1111内線293
◇人権法律相談・行政相談　12月19日（火）、1月9日（火）13時～16時
◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制
◇登記供託測量相談　1月12日（金）13時～16時
◇住宅相談　12月19日（火）13時～16時
◇発明考案特許相談　1月8日（月）10時～15時
◇下請取引相談　12月21日（木）13時30分～16時
◇労働相談　1月11日（木）13時～16時
◇年金社会保険労災相談　1月9日（火）10時～15時
◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時
◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）☎（34）7311
◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇悩み〜とは〝ヤングテレホン〟☎（33）7830　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

もしもし健康相談（保健センター）☎（34）1221
毎週月・木曜日10時～16時

福祉会館　☎（33）2333
◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　1月11日（木）13時30分～15時30分、予約制
◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）
◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇婦人相談　1月11日（木）10時～15時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）☎（36）6012
◇電話相談　毎週月～金曜日9時～17時
毎週月～土曜日9時～17時（第2・第4土曜日を除く）

子育て相談室（須賀保育園2階）☎（21）7639
毎週月～木曜日9時30分～16時（木曜日は12時まで）

イベント情報館

平成8年成人式を開催

会場は平塚総合体育館

市では新成人のみなさんを迎えて前途を祝福するとともに、たくましく生きることを誓うつどいとして平成八年平塚市成人式を開催します。

対象となるのは、昭和五十年四月二日から五十一年四月一日の間に生まれた方で、市内に住民登録してある方です。なお、該当するみなさんには十二月一日に案内通知を郵送してあります。

「対象となるはずなのにまだ通知が届かない」などの場合は、青少年課にお問い合わせください。

矢部美穂。現在日本テレビ「スーパージョッキー」などに出演中

ミニミニ長渕

谷村仁司

◇**日時**　1月15日（祝）午前10時30分～正午

◇**会場**　平塚総合体育館（総合公園内）

※駐車場はありませんのでお車でのご来場はご遠慮ください

◇**内容**

▽第1部　式典（主催者および来賓あいさつ、新成人代表による「ハタチの誓い」朗読など）

▽第2部　記念アトラクション「スペシャル　20歳（ハタチ）DE　ライブ～輝けスバル君たちに乾杯～」

・出演　矢部美穂、長谷宴（たにえん）（ものまねのミニミニ長渕と谷村仁司）

◇**問い合わせ先**　青少年課（青少年会館内・☎（32）7029・月曜は休館）

新春経済講演会開く

藤田太寅。「NHKスペシャル」などのキャスターを務める

NHK解説主幹で「NHKニュース・プラザ」キャスターの藤田太寅（たかのぶ）氏を講師に迎えて、新春講演会が開かれます。

演題は「一九九六年日本経済の展望～二十一世紀への十字路に立って」です。

申し込み、および問い合わせは、電話で工業労政課（内線550）へ。入場は無料です。

▽日時　1月19日（金）午後2時～

▽会場　平塚商工会議所3階ホール

▽定員　百五十人

消防出初式が

今年の出初め式

平塚市消防出初式が、一月六日（土）の午前十時から正午まで総合公園平塚のはらっぱで開催されます。

これは、新春にあたり消防職員・消防団員の士気を高め、職務遂行の決意を新たにするため毎年実施されているものです。また、本市消防の全陣容を公開して消防に対する認識と信頼を深め、市民総ぐるみの防災体制を確立することも目的にしています。

ぜひご来場ください。

▽第一部　式典（優良消防団員の表彰など）

▽第二部　演技（まといの振り込みとはしご乗り、古式消防ポンプによる放水、自衛消防隊による消防操法、救助隊による救出救助、一斉放水）

※問い合わせ先　消防本部庶務課（内線387）

申し込み、問い合わせは市役所へ

・電話　23-1111、35-1111（内線番号を交換手へ）

・住所　浅間町9番1号（担当課名のご記入を）

福祉の講習会にご参加を

◆**初級手話講習会**

▽日程　1月16日（火）～2月13日（火）の間の全5回

・時間　午後1時～3時

▽会場　福祉会館第一会議室

▽定員　30人（先着順）

▽申し込み先　社会福祉協議会ボランティアセンター☎（33）2333

◆**録音テープ図書作成ボランティア講習会**

▽日程　1月16日（火）～3月26日（火）の間の全10回

・時間　午後1時30分～3時30分

▽会場　福祉会館第三会議室

▽対象　50歳以下の方

▽定員　20人（先着順）

▽内容　アクセント、イントネーションなど録音図書作成必修科目を学ぶ

▽申し込み先　社会福祉協議会ボランティアセンター☎（33）2333

窓口センターをご利用ください

市民窓口センターがあるなでしこ公民館

市役所の窓口に行かなくても市の諸証明が受けられる市民窓口センター。現在市内十五か所に開設されています。

これから四月にかけては市役所の窓口が混雑することが予想されますので、ぜひお近くの市民窓口センターをご利用ください。

▽開設場所　なでしこ、大野、豊田、神田、大神、城島、岡崎、金田、金目、土屋、吉沢、旭南、旭北の各公民館内、東海大学湘南校舎同窓会館内（金目西市民窓口センター）、平塚駅北口MNビル10階（駅前市民窓口センター）

▽開設時間　午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日は休み）。ただし、駅前市民窓口センターは除く（2面「生活ホットニュース」参照）

▽取り扱いができるもの

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍等謄・抄本、戸籍の附票、身分証明書、年金現況届証明、税務諸証明書、母子健康手帳の交付など

※問い合わせ先　市民課証明窓口係（内線234）

戸籍手数料が改定される

平成八年一月一日から戸籍謄・抄本などの交付手数料が次のとおり変更されます。

◇**戸籍手数料令の改正**

▽戸籍謄・抄本　1通四百五十円

▽除籍謄・抄本　1通七百五十円

▽戸籍記載事項証明　1件三百五十円

▽除籍記載事項証明　1件四百五十円

▽届け出・申請受理記載証明　1通三百五十円

▽上質紙を用いた受理証明　1通一千四百円

▽届書等の閲覧　1件三百五十円

◇**問い合わせ先**　市民課管理係（内線229）

納税ポスターコンクール

最優秀賞に選ばれた杉山恵嗣くんの作品。子供たちの元気のよさがそのまま伝わってくるような作品です

「明るいまちづくり」を主題に、小・中学生を対象とした納税ポスターコンクールが行われました。応募は小学生二百四点、中学生十四点。主な入賞者は次のとおりです。（敬称略）

▽最優秀　杉山恵嗣（松が丘小2年）

▽優秀　佐藤早織（富士見小5年）、種田綾乃（八幡小6年）

▽優良　相原英聴（花水小5年）、三留彬寛（富士見小4年）、水丸綾子（中原小3年）、小宮優（城島小1年）、遠藤文美（城島小2年）、金子愛（山下小6年）、本多美芳（旭陵中3年）

なお、優秀作品は十二月二十日（水）から二十二日（金）まで市役所市民ホールに展示されます。

菊花コンクールの入賞者

第三十六回平塚市菊花コンクールが行われ、小学生の作品を含め、丹精を込めた作品が三百点出展されました。

入賞された主な方々は次のとおりです。なお＜＞内は品種名です。（敬称略）

・県知事賞（盆養の部）

〈彩胡の霧〉野村多恵子（徳延）

・市長賞（第一次切り花の部）　〈清見の花〉清田美躬（大島）

・県議会議長賞（第二次切り花の部）　〈清見の霞〉杉崎松勇（大磯町）

・小学校の部優秀　〈兼六白菊〉上本桜（神田小2年）、〈岸の虹〉郷原崇洋（神田小2年）、〈岸の虹〉佐藤彰寛（神田小2年）

まちづくり懇談会の参加者募集

市では、市全体や地域ごとの将来像を都市マスタープランとしてまとめる予定です。そのため、地域またはブロックごとに市民のみなさんのご意見をお聞きする「まちづくり懇談会」を開催します。ぜひ、ご参加ください。

◇懇談会の日程、時間

平成8年1月から3月までの間の土曜日、午後1時30分から4時ごろ

◇対象

市内にお住まいの20歳以上の方

◇申込方法

12月25日（月）までに電話で都市計画課計画係（内線428）へ

※詳細については、後日参加者に連絡する予定です

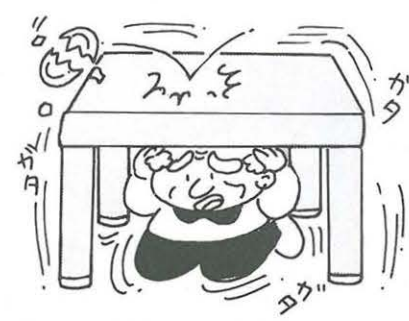
我が家の防災対策を確認

家の中に逃げ場となる安全な場所を確保しておこう

乳幼児やお年寄り、病人などの部屋には、倒れる危険のある背の高い家具などは置かないようにしましょう。

また、丈夫なテーブルや机を利用するなどして、地震が発生したときにも安全な「逃げ場」を確保しておきましょう。

・担当　防災課（内線357）



ホット HOT ほっと

年末年始 ごみとし尿の収集日 よく確認して決められた日に

年末は大掃除の季節です。そのため出されるごみの量も多くなりますが、年末年始はごみの収集が休みとなるので、うっかり収集日を間違えると正月をごみと一緒に過ごすことになってしまいます。年末年始のごみ収集日をよく確認して、決められた日・場所に忘れずに出してください。また、収集時間が変わる場合がありますので、決められた時間（午前七時から八時半まで）を必ず守ってください。なお、し尿収集日についても併せてご確認ください。

年末年始の収集日は

燃せるごみ

今年はみなさんの家庭にお配りしてある「収集カレンダー」どおりの収集となります。年末は十二月三十日（土）まで、年始は一月四日（木）から収集を行います。

なお、各地区別の収集日は次のとおりですので、お間違えのないように。

◆月・木曜日収集地区
▽年末　12月28日(木)まで
▽年始　1月4日(木)から

◆火・金曜日収集地区
▽年末　12月29日(金)まで
▽年始　1月5日(金)から

◆水・土曜日収集地区
▽年末　12月30日(土)まで
▽年始　1月6日(土)から

◆月・水・金曜日収集地区
▽年末　12月29日(金)まで
▽年始　1月5日(金)から

燃せないごみ

▽年末　12月28日(木)まで
平常どおり収集
▽年始　1月4日(木)から
平常どおり収集

資源再生ごみ

▽年末　12月28日(木)まで
平常どおり収集
▽年始　1月5日(金)から
平常どおり収集

臨時ごみ

▽年末　12月28日(木)まで

し尿の収集

▽年末　12月29日(金)まで
平常どおり収集
▽年始　1月5日(金)から
平常どおり収集

臨時くみ取り

各家庭のくみ取りは二十日間隔で行っていますが、年末年始の休みの間に二十日目となる家庭の中で、十二月十一日から十五日までの間にくみ取ったものの、次の収集日までに間に合わない家庭に限って臨時くみ取りの申し込みを受け付けます。

▽受け付け期間　12月15日(金)～20日(水)
▽受け付け場所　環境衛生管理課（市役所新館3階）
▽持参するもの　印鑑、手数料三百六十円、し尿くみ取り確認カード(ピンク色)

◆し尿収集についての問い合わせは、環境衛生管理課☎(23)1111（内線242）へ

事務所のごみ

事務所や店舗などのごみは事業主が自ら処理することが原則です。しかし「燃せるごみ」のみ、希望があれば少量に限り一般家庭のごみ収集日に併せて有料で収集しています。申し込みは環境衛生業務課へ。

ごみの持ち込み

ごみは処理施設に直接持ち込むこともできます（有料）。

◆燃せるごみ
大神環境衛生センター（大神3230・☎(55)6615）へ
▽年末　12月30日(土)の午前中まで受け付け
▽年始　1月4日(木)から
平常どおり受け付け

◆燃せないごみ
粗大ごみ破砕処理場（堤町3－5・☎(22)4557）へ
▽年末　12月30日(土)の午前中まで受け付け
▽年始　1月4日(木)から
平常どおり受け付け

◆ごみ収集についての問い合わせは、環境衛生業務課☎(23)1111（内線530）へ

ごみの分別の仕方

市ではごみの分別収集をしています。決められた日、時間（朝7時～8時30分）、場所を守って出してください。

資源再生ごみ	古紙	新聞、雑誌、ダンボール、牛乳パック、紙箱など
	金属類	空き缶、やかん、なべ、かま、石油ストーブ、鉄くずなど
	びん類	酒や飲料水、調味料のびん
	布類	衣料品、カーテンなど
	てんぷら油	使用済みのもの
燃せるごみ		台所ごみ、植木片、板くず、枯れ葉、紙おむつ、靴、スポンジ、座布団など
燃せないごみ		茶わんや皿などの瀬戸物類、ペットボトル、傘、かばん、板ガラス、電球・蛍光灯、プラスチック製のばけつ、洗面器、小型電気器具類など

収集車が火事に

スプレー缶は穴をあけて

11月27日、収集車から出火。ごみを全部出して消火した

今年十月と十一月の二か月間で、ごみ収集車から火の出る事故が四件も発生しています。原因は、いずれもスプレー缶などから漏れたガスに火がついたものとみられます。

ガス類を使用した缶をごみとして出す場合は、必ず次のことを守ってください。

①完全に使い切る
②火の気のない安全な場所で穴をあける
③資源ごみの収集日に「かん類」のコンテナに出す

これからの季節は鍋物などを食べるときに卓上コンロ用の「カセットボンベ」を使う機会も多くなりますが、使い終わった缶は必ず「穴あけ」をしてから資源ごみに出してください。

市職員・嘱託員の募集

市職員

◆家庭奉仕員　1人
・対象　昭和36年4月2日～昭和53年4月1日の間に生まれた中学校以上を卒業した女性

市職員の応募方法
職員課にある所定の申込書に必要事項を記載して、12月26日（火）まで（土・日曜日は除く）に提出する。1次試験は1月13日（土）

市嘱託員

◆産休者等の代替えの嘱託保母　10人程度
・対象　昭和36年4月2日～昭和46年4月1日の間に生まれた保母の資格を有する女性
※合格後は雇用待機者として登録された後、5年以内に職員の欠員状況等により必要に応じて順次雇用される

◆勤労会館管理嘱託員　1人
・対象　昭和10年4月2日～昭和16年4月1日の間に生まれた中学校以上を卒業した男性

◆徴収事務嘱託員　数人
・対象　昭和10年4月2日～昭和16年4月1日の間に生まれた中学校以上を卒業した人

◆駅前総合案内所嘱託員　1人
・対象　昭和31年4月2日～昭和51年4月1日の間に生まれた女性

◆市民窓口センター嘱託員　1人
・対象　昭和26年4月2日～昭和41年4月1日の間に生まれた女性

市社会福祉協議会職員

◆一般事務員　1人
・対象　昭和46年4月2日以降に生まれた人で大学（短期大学を除く）を平成6年3月以降卒業し社会福祉士の資格を有する人、または厚生大臣の指定する社会福祉に関する科目を3科目以上履修し平成8年3月に大学を卒業見込みの人

◆介護技術員　4人
・対象　昭和40年4月2日以降に生まれた人で介護福祉士の資格並びに普通自動車運転免許を有する高等学校以上を卒業した人

◆保健技術員　2人
・対象　昭和35年4月2日以降に生まれた人で保健婦または看護婦の資格を有する人

市社会福祉協議会嘱託員

◆嘱託寮母　6人
・対象　昭和30年4月2日以降に生まれた人で高等学校以上を卒業した女性

◆嘱託保健技術員　1人
・対象　昭和20年4月2日以降に生まれた人で保健婦または看護婦の資格を有する人

◆嘱託栄養技術員　1人
・対象　昭和30年4月2日以降に生まれた人で栄養士の資格を有する人

◆嘱託給食調理員　2人
・対象　昭和35年4月2日以降に生まれた人で調理師の資格を有する人

◆嘱託業務指導員　3人
・対象　昭和30年4月2日以降に生まれた人で高等学校以上を卒業した女性

生きがい事業団嘱託員

◆業務嘱託員　2人
・対象　昭和10年4月2日～昭和16年4月1日の間に生まれた普通自動車運転免許を持つ人で中学校以上を卒業した男性

市嘱託員・市社会福祉協議会職員等の応募方法
応募は、市販の履歴書に必要事項を記載して、写真をはって12月26日（火）まで（土・日曜日は除く）に本人が直接職員課に提出する。1次試験は1月13日（土）

問い合わせ先

職務内容や雇用期間、賃金などについての問い合わせは職員課へ。
◆職員課（市役所3階）☎23-1111(内線322)

教育委員会嘱託員の募集

受験資格はいずれも昭和25年4月2日以降に生まれた方。採用試験は1月13日（土）

◆図書館嘱託員　女子数名
・勤務日　火～日曜日の間の4日間
・給　与　基本給月額66,500円

◆公民館嘱託員　女子若干名
・勤務日　火～日曜日の間の3日間
・給　与　基本給月額64,500円

◉申し込み
市販の履歴書に必要事項を記載して、写真をはって12月26日（火）まで（土・日曜日は除く）に本人が直接教育総務課（豊原分庁舎2階・☎35－8112）に提出する

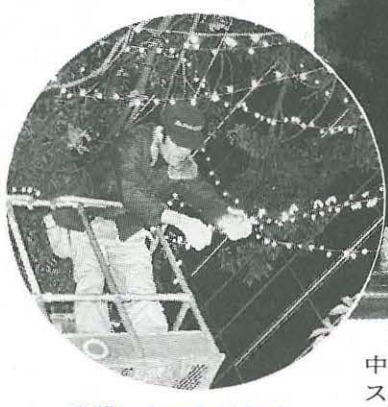
市民病院臨時職員の募集

◆職　種　薬剤師
◆資　格　薬剤師免許取得者で採用時現在45歳未満の方
◆勤務時間　午前10時～午後3時
◆勤務日数　週3日
◆勤務場所　市民病院
◆賃　金　時給1,600円
◆募集人員　1名
◆申し込み方法
市販の履歴書に必要事項を記入して、薬剤師免許証の写しと一緒に本人が直接市民病院庶務課（☎32-0015内線3197）へ持参する
◆締め切り　12月21日(木)

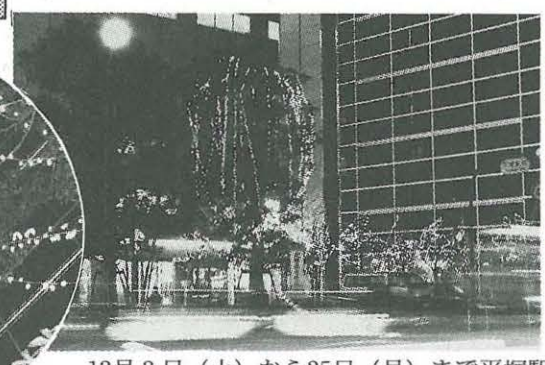
華やかに開幕

カメラレポート

'95湘南ひらつか
スターライトフェスティバル



準備はおこたりなく



光のイルミネーション

12月２日（土）から25日（月）まで平塚駅中心商店街で湘南ひらつかスターライトフェスティバルが開かれています。２日のライトオンステージでは、イルミネーションをともし会場の人たち全員でお祝いしました。

点灯式のステージで

MN広場ではバザーが

みてみてきれいだよ！

ごみの出し方を確認
あなたは間違えていませんか

◆資源再生ごみ

※持ち運びに使ったビニール袋などは、持ち帰って「燃せるごみ」に出してください

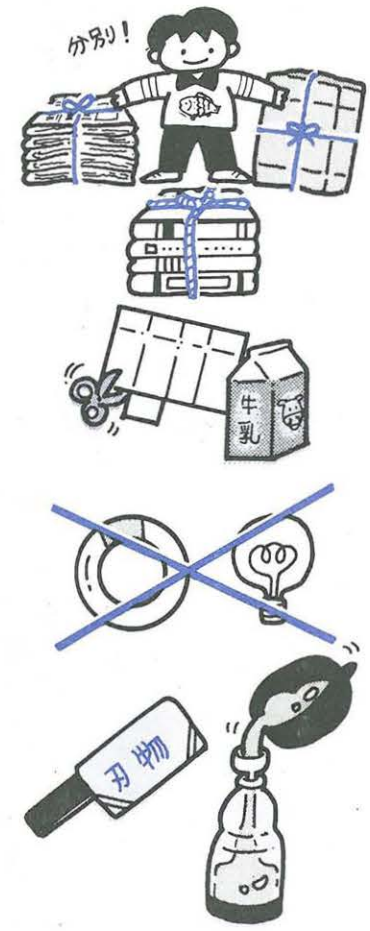
▷古　紙
- 新聞、雑誌、ダンボールはそれぞれまとめる。箱類は開いて体積を減らし、小さい紙類は袋に入れる。ティッシュの箱などはビニールの部分を取る
- 牛乳パックは洗って、開いて、乾かして、専用のコンテナに出す。雨の日は出さない

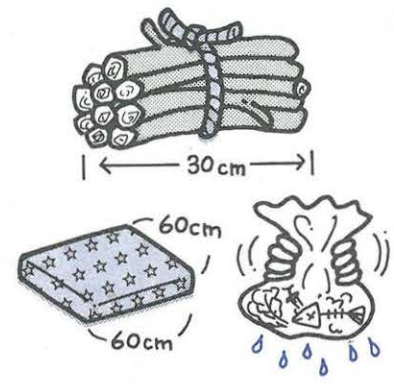
▷金属類
- 包丁は紙にくるんで「刃物」と表示する。かみそり、針などは缶に入れて中身を表示する
- 自転車は「ごみ」であることを表示する
- スプレー缶は完全に使い切ってから、穴をあけて出す

▷びん類
- びんは専用のコンテナに横にして入れる（赤い線の下まで）
- 蛍光灯、電球は「燃せないごみ」に出す

▷布　類
- 雨の日は出さない。程度の良いものはそのまま海外に輸出される

▷てんぷら油
- かすなどを取り除き、きちんとふたが締まるペットボトルに入れて専用の緑色の入れ物へ出す
- びんは使わない





◆燃せるごみ

▷庭木などの小枝は、太さ５cm以下であれば長さ30cm以下に切り、小さくまとめた束を１回に３束まで出せる

▷じゅうたん、マットレス、布団などは座布団の大きさ（60×60cm以下）に切れば出すことができる。これより大きい物は「臨時ごみ」に

▷台所ごみは水をよく切ってから出す

◆燃せないごみ

▷乾電池は「燃せないごみ」の日に専用の容器に出す。ボタン型電池は販売店に返す

催し物コーナー

年末年始の休館のお知らせ

博物館・図書館・青少年会館・美術館は、年末年始に休館となりますのでご注意ください。

・休館期間　１２月２８日（木）～１月４日（木）

博　物　館

☆プラネタリウム

「明けの明星、宵の明星」
- 期間　１月７日(日)まで

「赤外線の大目玉－すばる望遠鏡」

日本が、ハワイ島のマウナケア山頂に建設中の世界最大の赤外線望遠鏡。その可能性について解説します。
- 期間　１月13日(土)～３月３日(日)

☆寄贈品コーナー

「講のつどい」

近年、姿を消しつつある講行事のなかから話し講とも称される庚申講と地神講の掛け軸や帳簿類を展示します。
- 期間　１月30日（火）まで

☆星を見る会

「冬の星座」
- 日時　12月22日（金）19時～20時
- 会場　博物館屋上（科学教室集合）
- 参加　自由（曇り、雨天中止）

☆漂着物を拾う会

- 日時　１月13日(土)９時30分～11時
- 集合　花水川橋平塚側たもと（雨天中止）

◇**開館時間**　９時～16時50分
◇**休館日**　毎週月曜日
◇**博物館**
〒254 浅間町12-41　☎33-5111

図　書　館

☆冬休みこども人形劇

- 期日　12月27日（水）
- 時間　午前の部　10時30分～
　　午後の部　14時30分～
- 会場　中央図書館３階ホール
- 演目　雪の女王
- 出演　劇団貝の火
- 定員　各回130人（先着順）
- 入場券　当日、午前・午後の部とも開演20分前に玄関ホールで配布

☆映画会

※会場は中央図書館です

「ふたりのローラ」
- 日時　12月17日（日）10時、14時

「冬の星」「ぼくの熊おじさん」
- 日時　12月24日（日）10時、14時

「とべ！くじらのピーク」
- 日時　１月７日（日）10時、14時

「王様の耳はロバの耳」「びんぼう神とふくの神」「ノーベル」「コッホ」
- 日時　１月14日（日）10時、14時

☆資料の特集

「特集　クリスマス、お正月の本」

年末年始の２大行事に関する図書を特集します。
- 期間　１月７日(日)まで
- 会場　中央図書館貸出室、こども室

☆本の森から～本を探す②～

◎コンピュータを利用する

図書館には、利用者用コンピュータの「検索くん」が設置されていて書名や著者名、テーマをもとに本を探すことができます。ご希望の本が平塚の図書館で見つからないときは、職員にお尋ねください。所蔵などの確認をします。

◇**開館時間**　火～日曜日　９時～16時50分（中央図書館の貸出室と参考室は金曜日のみ９時～18時50分）
◇**休館日**　毎週月曜日
◇**中央図書館**
〒254　浅間町12-41　☎31-0415
◇**北図書館**
〒254　田村5155-1　☎53-1232
◇**西図書館**
〒254　山下760-3　☎36-3555

青少年会館

☆青少年ボランティア養成講座

聴覚・視力障害のある方に役に立つ手話・点字を学ぶ講座です。
- 日程　１月20日～３月９日の毎週土曜日、全８回
- 時間　14時～16時
- 会場　青少年会館会合室Ａ
- 対象　中学生および高校生
- 定員　10人（先着順）
- 参加費　300円
- 申し込み　１月10日（水）までに直接または電話で青少年会館へ

◇**開館時間**　９時～21時30分（日曜日のみ９時～17時
◇**休館日**　毎週月曜日
◇**青少年会館**
〒254　浅間町12-41　☎32-7029

美　術　館

☆市民アートギャラリー

【神奈川大学ＳＨＣ写真部第７回学外展（絵画・写真・書・彫刻・工芸）】
- 期間　12月20日（水）～26日（火）

【秋葉杜紫女水墨画展（水墨画）】
- 期間　12月20日（水）～26日（火）

【第56回平塚書道協会書初展（日本画）】
- 期間　１月10日（水）～14日（日）

◇**開館時間**　９時30分～16時50分
◇**休館日**　毎週月曜日
◇**美術館**
〒254　西八幡1-1-3　☎35-2111